

●地域防災力の強化に取り組む団体コーナー●

柴田学園 たんぽぽ幼稚園

最後まで元気に呼びかけた『火の用心』

好天に恵まれた11月8日（金）、柴田消防署をはじめ関係機関のご支援の下、たんぽぽ幼稚園と第二たんぽぽ幼稚園は恒例の防火パレードを行いました。最初に楓木駅前で火の用心の演奏と歌を披露し、その後は楓木駅から柴田町生涯学習センターまで約700mをパレードと、2回の演奏と歌を発表しました。年長児は演奏を、年中児と年少児は火の用心の歌を元気に歌い、パレードの時は『戸締り用心、火の用心』と最後まで元気に呼びかけました。たんぽぽ幼稚園は防火パレードを1990年に日本防火協会から鼓笛隊セットが寄贈されたことを機会に、秋の全国火災予防

宮城県柴田町学校法人柴田学園 たんぽぽ幼稚園

理事長・園長 野村 恵里



運動に合わせて行うようになり、現在は第二たんぽぽ幼稚園も一緒に行っています。子どもたちが防火の誓いを心に留め、これからも安全な生活をしていくことを願っています。



小林小学校 少年少女消防隊

小林小学校少年少女消防隊は、昭和38年10月6日に発足し、62年の歴史があります。操法練習等を通して、全校児童の消防に対する意識の高揚や小型ポンプ操法技術の習得及び向上を図ることを目的に活動しています。

【年度の活動紹介】

- 印西地区消防組合本塁消防署の方にご指導をいただきながら操法練習を行いました。隊員の15名は放課後、一生懸命練習に取り組んでいました。6月26日（水）には、練習の成果を全校児童の前で堂々と披露しました。
- 11月の全国火災予防運動の期間に、校内放送で、火災の予防を呼びかけました。
- 小林小学校は今年度で150周年を迎ました。お祝いの式典では、現少年少女消防隊の隊員にむけて初代隊長の方からメッセージをいただきました。長い歴史のある活動をこれからも守っていこうとする気持ちをもつことができました。
- 出初式に参加し、印西市長・消防団長章をいた

千葉県印西市小林小学校少年少女消防隊

いただきました。緊張している様子の子どもたちでしたが、名前が呼ばれると大きな返事をし、堂々とした姿で賞状を受け取ることができました。

2月には6年生から5年生へ引き継ぎ式が行われます。全校児童の消防に対する意識の高揚を目指し、62年続く伝統を今後も守っていきたいと思います。

